

令和4年度 北海道老人クラブ連合会事業報告

事業報告にあたって

3年余にも及ぶコロナ禍の影響を受け、令和4年度においても当初計画のとおり事業を推進することはできず、北海道から助成を受け実施している「健康づくり支援事業」及び「高齢者相互支援事業」も事業規模を縮小したり、実施できずに終わってしまったものも少なくない実績となっている。そうした中で、令和3年度から道の助成を受け実施している「職員資質向上事業」については、2カ所のうち1か所は対面式で、他の1か所はオンライン式に計画を変更して「老人クラブICT（情報通信技術）指導者養成事業」として実施したところであるが、多くの参加者を得て実施することができ、参加者からは総じて好評を博していることから所定の成果を得ることができたものと評価している。今後、この事業の拡充を図ることによって、新しい老人クラブのあり方を模索していくことが期待されることである。

ウイズコロナ、アフターコロナ社会に向け動き出している中であって、老人クラブ及び本連合会は本年3月に本連合会理事会・評議員会で決議された「令和5年度事業計画並びに収支予算書」に基づき、諸事業を推進する中で、老人クラブ関係者の総力を結集して、コロナ禍で大きく傷んでしまった老人クラブ及び本連合会の組織基盤の再生に向け取り組むことが課題となっている。

以下、こうしたことを踏まえ、令和4年度における本連合会の事業実績について、当初計画に照らし評価を行うことにする。

1. 最重点推進事項

（1）新しい生活様式の中での老人クラブのあり方を検討し、それを推進する

単位老人クラブ（以下、「老人クラブ」という。）市町村老人クラブ連合会（以下、「市町村老連」という。）及び地区老人クラブ連合会（以下、「地区老連」という。）においても、地元市町村の方針に沿ってしっかりと感染予防に努め、実践されていたものと評価している。しかし、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たなかった中では、事業執行に当たっては多くの制約を受け、老人クラブ活動に支障を来たすことになり、組織基盤は大きく傷むことになってしまったことを危惧しているところである。

（2）老人クラブ活動の再生支援と活性化に努める

コロナ禍の中での「生活不活発」に起因する健康への影響や認知症の進行などに対処するため、全国老人クラブ連合会（以下、「全老連」という。）が作成配付した各種

パンフレットやDVDなどの普及資材及び本連合会が作成配付した各種パンフレット等を活用して「巣ごもり解消」と老人クラブの再生支援や「新規会員増等奨励贈呈事業」等を推進する中で会員増強と活動の活性化に努めたが、十分な成果を挙げるには至らなかったものと考えており、引き続き最重点事項と取り組む必要がある。

(3) 老人クラブ活動によって健康長寿の実現を目指す

老人クラブの活動は、「健康長寿の実現」に有効であることを全老連が作成配付したリーフレット「組織活動は健康長寿の秘訣」や本連合会が作成配付している第56回全道老人クラブ大会記念講演録「老人クラブの仲間づくりで健康長寿の実現」を活用して強く訴えていく取り組みをすることにしていたが、そのための十分な機会を得ることが叶わなかったことから、引き続き取り組むことにする。

2. 重点推進事項

(1) 見守りと「つなげる役割」で高齢消費者被害防止の推進

高齢消費者の被害が依然として後を絶たない中で、老人クラブの見守りと「つなげる役割」は、コロナ禍の影響もあり十分に果たすことができなかったものと評価しており、引き続き重点推進事項として取り組むことにしている。

(2) 認知症高齢者見守りサポーターによる見守り支援活動の推進

認知症高齢者等の方々が地域で安心して暮らせるよう見守りや話し相手・相談相手などの友愛活動を積極的に展開することを重点推進事項として掲げていたが、この事項についても、十分に役割を果たすことができなかったものと評価しており、引き続き重点推進事項として取り組むことにしている。

また、老人クラブ会員の「オレンジリング」取得者を増やすことを目標に掲げているが、2年に一度整備している「老人クラブ基本台帳」によると、市町村老連で把握しているオレンジリング取得者は令和4年度において2,000人（前回調査時1,300人）を超えており、増加しているとはいえ、クラブ会員数（約9万9千人）に占める割合からすると、寂しい人数に留まっていることから、さらに取得者の増加を促進することが課題である。

(3) 交通安全活動の強化推進

これまでも地元警察署等の支援をいただきながら、老人クラブは交通安全活動に取り組んできており、道内における交通事故死の減少に少なからず貢献してきている。しかし、高齢者の死亡事故は依然と高い割合を占めていることから、引き続き重点推進事項として取り組むことにする。

こうした中、夕張市沼ノ沢長寿会の交通安全活動が評価され、全老連活動賞の顕彰

を受けたことを特記したい。

(4) 「新たな生活様式」と仲間づくりの模索

コロナ禍の影響もあり、人と人とのつながりの稀薄化が一層進行していることが懸念されることから、老人クラブにおいてもインターネットやスマートフォンなどを活用した新しい「友愛活動」などの取り組みが課題となっている。冒頭の「事業報告にあたって」に記載のとおり、十分とは言えないまでも老人クラブ事務局職員に対し「スマートフォンの使い方支援講座」を開設することができたので、今後、高齢者や老人クラブ会員に拡げていくことにしたい。

3. 会務の状況

(1) 正・副会長会議の開催

1) 第1回 正・副会長会議

期 日 令和4年5月23日(月)

会 場 かでる2.7 9階 910会議室

議 題

【報告事項】

- ① 業務報告について
- ② 職務の執行状況報告について
- ③ 北海道・東北ブロック老人クラブ連合会会長・事務局長会議の概要について
- ④ 5月から7月上旬までの本連合会の事業計画に関する対応方針について

【協議事項】

- ① 北海道ブロック老連リーダー研修会の開催について
- ② 第19回理事会に提案する議案について
 - ア 議案第1号 令和3年度事業報告(案)について
 - イ 議案第2号 令和3年度収支決算書(案)について
 - ウ 議案第3号 令和3年度公益目的支出計画実施報告書(案)について
 - エ 議案第4号 令和3年度監査報告について
 - オ 議案第5号 理事・評議員補充選任候補者について
 - カ 議案第6号 組織運営に関する特別委員会委員の補充選任の同意について
 - キ 議案第7号 財産管理運用特別委員会委員の補充選任の同意について
- ③ 第10回評議員会に提案する議案について
 - ア 議案第1号 令和3年度収支決算書(案)について
 - イ 議案第2号 令和3年度監査報告について
 - ウ 議案第3号 理事・評議員の補充選任について

2) 第2回 正・副会長会議

期 日 令和4年7月5日(火)

会 場 かでる2.7 9階 930研修室

議 題

【審査事項】

- ① 令和4年度老人クラブ功労者の表彰について
- ② 令和4年度会員増等特別賞の表彰について
- ③ 令和4年度全老連会長表彰の推薦について
- ④ 令和4年度活動賞の推薦について

【報告事項】

○北海道ブロックリーダー研修会について（振り返り）

【協議事項】

- ① 第57回全道老人クラブ大会の開催について
- ② 本連合会の運営上の喫緊の課題にかかる対応について

3) 第3回 正・副会長会議

期 日 令和4年8月22日(月)

会 場 かでる2.7 10階 1020会議室

議 題

【審査事項】

○ 令和4年度会員増等特別賞の表彰（追加分）について

【協議事項】

- ① 正・副会長の役割分担について
- ② 道老連会長14地区訪問フォーラム開催にかかる課題整理について

4) 第4回 正・副会長会議

期 日 令和4年9月30日(金)

会 場 かでる2.7 9階 930研修室

議 題

【報告事項】

- ① 全道老人クラブ大会の開催準備状況と役割分担について
- ② 高齢者1300人に聞く「老人クラブアンケート」の取りまとめ状況について

【協議事項】

- ① 北海道知事への要望書の提出について
- ② 道老連会長14地区訪問フォーラムの開催日程及び役割分担について

5) 第5回 正・副会長会議（書面会議）

期 日 令和5年2月15日(水)

議 題

【協議事項】

- ① 道老連創立60周年記念事業(案)について
- ② 令和5年度道老連事業計画(素案)について
- ③ 令和5年度道老連収支予算書(素案)について
- ④ 令和5年度福祉基金預金(特定資産)の一部取り崩し額について

6) 第6回 正・副会長会議

期 日 令和5年3月1日(水)

会 場 かでる2.7 9階 930研修室

議 題

【報告事項】

- ① 都道府県・指定都市老連代表者会議について
- ② 室蘭市老人クラブ連合会からの退会届の提出について
- ③ 第1回キタシルバ杯カラオケ大会の開催について

【協議事項】

- ① 令和4年度道老連収支補正予算書(案)について
- ② 道老連諸規程(表彰規程・分担金算出基準規程)の一部改正について
- ③ 令和5年度道老連事業計画(案)について
- ④ 令和5年度道老連収支予算書(案)について
- ⑤ 第20回道老連理事会に提案する議案について
- ⑥ 令和4年度臨時評議員会に提案する議案について

7) 正・副会長懇談会

《第1回》

期 日 令和4年10月28日(金)

会 場 かでる2.7 9階 910会議室

議 題

【懇談事項】

- ① 北海道少子高齢化対策監表敬訪問事前打合せについて
- ② 北海道少子高齢化対策監表敬訪問の結果について(振り返り)

《第2回》

期 日 令和5年3月9日(木)

会 場 かでる2.7 9階 930研修室

議 題

【懇談事項】

- ① 理事会で提起された課題について
- ② シニア(高齢者)1481人に聞いた!「老人クラブアンケート」集計結果

について

- ③ 全道キタシルバ杯カラオケ大会の役割分担について

(2) 理事会・評議員会の開催

1) 第19回理事会

期 日 令和4年6月8日(水)

会 場 かでる2.7 9階 920会議室

議 題

【報告事項】

- ① 業務報告について
- ② 職務の執行状況報告について

【決議事項】

- ① 令和3年度道老連事業報告(案)について
- ② 令和3年度道老連収支決算書(案)について
- ③ 令和3年度公益目的支出計画実施報告書(案)について
- ④ 令和3年度監査報告について
- ⑤ 理事・評議員の補充選任候補者について
- ⑥ 組織運営に関する特別委員会委員補充選任の同意について
- ⑦ 財産管理運用特別委員会委員補充選任の同意について

2) 第10回 評議員会

期 日 令和4年6月23日(木)

会 場 かでる2.7 7階 710会議室

議 題

【報告事項】

- ① 令和3年度道老連事業報告について
- ② 令和3年度道老連公益目的支出計画実施報告書について

【決議事項】

- ① 令和3年度道老連収支決算書(案)について
- ② 令和3年度監査報告について
- ③ 理事・評議員の補充選任について

3) 令和4年度臨時理事会

期 日 令和4年8月22日(月)

会 場 かでる2.7 10階 1020会議室

議 題

【報告事項】

- ① 本連合会退会・休会市町村老連の状況について

② 公益目的支出計画の実施状況について

【決議事項】

- ① 会長・副会長の選定について
- ② 組織運営に関する特別委員会委員構成の同意について
- ③ 令和4年度健康づくり講習会開催地の選定について

4) 第20回 理事会

期 日 令和5年3月8日(水)
会 場 かでる2.7 5階 510会議室
議 題

【報告事項】

- ① 業務報告について
- ② 組織運営に関する特別委員会の開催結果について
- ③ 財産管理運用特別委員会の開催結果について
- ④ 職務の執行状況について

【決議事項】

- ① 令和4年度道老連収支補正予算書(案)について
- ② 令和5年度道老連事業計画(案)について
- ③ 道老連創立60周年記念事業(案)について
- ④ 令和5年度道老連収支予算書(案)について
- ⑤ 令和5年度福祉基金預金(特定資産)の一部取り崩し額について
- ⑥ 道老連諸規程(表彰規程・分担金算出基準規程)の一部改正について
- ⑦ 室蘭市老連の退会承認について

5) 令和4年度臨時評議員会

期 日 令和5年3月9日(木)
会 場 かでる2.7 8階 820研修室
議 題

【報告事項】

- ① 業務報告について
- ② 組織運営に関する特別委員会の開催結果について
- ③ 財産管理運用特別委員会の開催結果について

【決議事項】

- ① 令和4年度道老連収支補正予算書(案)について
- ② 令和5年度道老連事業計画(案)について
- ③ 道老連創立60周年記念事業(案)について
- ④ 令和5年度道老連収支予算書(案)について
- ⑤ 令和5年度福祉基金預金(特定資産)の一部取り崩し額について
- ⑥ 道老連分担金算出基準規程の一部改正について

⑦ 室蘭市老連の退会承認について

(3) 監事監査の実施

期 日 令和4年5月16日(月)
会 場 かでる2.7 9階 910会議室
監 事 志田監事 鈴木監事 河村監事(書面監査)
内 容
① 令和3年度事業報告について
② 令和3年度収支決算について
③ 令和3年度公益目的支出計画実施報告について

(4) 組織運営に関する特別委員会の開催(書面会議)

期 日 令和5年2月14日(火)
議 題
【協議事項】
① 道老連創立60周年記念事業(案)について
② 令和5年度道老連事業計画(素案)について

(5) 財産管理運用特別委員会の開催(書面会議)

期 日 令和5年2月17日(金)
議 題
【報告事項】
① 令和4年度事業活動収入見込額及び支出見込額について
② 令和4年度特定資産の管理運用状況等について
【協議事項】
① 本連合会分担金算出基準規程の一部改正について
② 道老連創立60周年記念事業(案)について
③ 令和5年度道老連事業計画並びに収支予算書(素案)について
④ 福祉基金預金(特定資産)の一部取り崩しについて

(6) 女性委員会総会・常任委員会の開催

1) 総会(書面会議)

期 日 令和4年5月20日(金)
議 題
① 常任委員1名の選出について
② 第1回全道キタシルバ杯カラオケ大会について

2) 常任委員会

諸般の事情により開催を見合わせた。また、若手委員会との合同常任委員会の

開催も見合わせた。

(7) 若手委員会総会・常任委員会の開催

1) 総会（書面会議）

期 日 令和4年5月31日（火）

議 題

- ① 常任委員2名の選出について
- ② 副委員長（道老連評議員候補）の選出について
- ③ 第1回全道キタシルバ杯カラオケ大会について

2) 常任委員会

諸般の事情により開催を見合わせた。また、女性委員会との合同常任委員会の開催も見合わせた。

4. 会議・研修会等の開催

(1) 全道市町村老連会長・事務局長会議の開催

コロナ禍の影響もあり、開催を見合わせた。道老連会長14地区訪問フォーラムの中で、地域の方々の意見をお聴きし、本連合会表彰規程や分担金算出基準規程の見直しを行うなど一部令和5年度の事業計画並びに収支予算に反映させた。

(2) 北海道老人クラブ連合会が行う健康づくり支援事業

1) 「健康をすすめる運動」委員会の開催

【委員名】

委員長	一般財団法人北海道老人クラブ連合会	副会長	足立千恵子
委員	北海道保健福祉部高齢者支援局	介護運営担当課長	杉本 曜子
	北海道教育庁生涯学習推進局	生涯学習推進課長	山口 利之
	一般社団法人北海道医師会	事業第三課課長	小林 淳子
	一般社団法人北海道歯科医師会	事業課長	沖本 正哉
	一般社団法人北海道薬剤師会	事業課課長補佐	畑山 憲一
	公益社団法人北海道看護協会	事務局長	長尾 教雄
	公益社団法人北海道栄養士会	理事	手嶋 哲子
	社会福祉法人北海道社会福祉協議会	市民活動担当課長	坂本 豊
	公益財団法人北海道健康づくり財団	常務理事	宮澤 宏

【委員会の開催】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、対面での開催を見合わせ、書面会議の形で開催し、各委員に会議資料を送付して協力を依頼した。

期日 令和5年3月31日(金)

内容

- ① 令和4年度健康づくり支援事業の報告について
- ② 令和5年度健康づくり支援の推進について
 - ア 北海道老人クラブ連合会が行う健康づくり支援事業
 - イ 健康づくりリーダー養成講習会の開催
 - ウ 健康づくり体力測定員養成講習会の開催 他

2) 「全道健康いきいきセミナー」の開催

期日 令和5年3月16日(木)

会場 野幌公民館 1階ホール

参加者 35人

内容

実践講座 「健康づくりは日常生活動作のちょっとした工夫から」
札幌国際大学スポーツ人間学部 教授 国田 賢治
「健康体験コーナー」 脳年齢測定、自律神経活性度・脈拍測定、血管年齢・
肥満度測定・血流測定 他

3) 「健康づくり講習会」の開催

① 「健康づくりリーダー養成講習会」

【函館市会場】

期日 令和4年11月1日(火)

会場 函館市民会館小ホール

参加者 34人

修了証書取得者 30人

内容

講義1 「感染症予防について」
市立函館病院 感染管理認定看護師 埜畑 有子
講義2 「健やかな人生と歯・口の健康」
函館歯科医師会 理事 中野 敏昭

【鶴居村会場】

コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和5年度に延期した。

※他の1か所は新型コロナウイルス感染症の影響により企画できず、開催を見合わせた。

② 「健康づくり体力測定員養成講習会」の開催

【函館市会場】

期 日 令和4年11月2日(水)
会 場 函館アリーナ 2階サブアリーナ
参加者 27人
体力測定員証取得者 26人
内 容
実技1 「高齢者向け体力測定」
実技2 「高齢者向け体力測定」
北海道老人クラブ連合会 主査 小野寺 洋 ほか

【鶴居村会場】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和5年度に延期した。

※他の1か所は新型コロナウイルス感染症の影響により企画できず、開催を見合わせた。

(3) 女性リーダー研修会の開催

【芽室町会場】

期 日 令和4年10月27日(木)
会 場 めむろ駅前プラザ 2階セミナーホール
参加者 89人
内 容
講義 「お化粧のチカラを生かし介護予防」
～お化粧を活用して毎日をイキイキと過ごしましょう！～
資生堂ジャパン株式会社
ソーシャルエリアパートナー 四渕 眞希子

共通事例発表

「コロナ禍の地域活動・コロナ禍における地域でのサロン活動の現状と役割」

北海道老人クラブ連合会副会長・女性委員長 亀石 和代

事例発表

「芽室町老人クラブ連合会女性部活動について」

芽室町老人クラブ女性部 副部長 我妻 節子

【苫小牧市会場】

期 日 令和5年3月13日(月)
会 場 苫小牧市民会館 3階小ホール
参加者 25人
内 容

講義 「お化粧のチカラを生かし介護予防」
～お化粧を活用して毎日をイキイキと過ごしましょう！～
資生堂ジャパン株式会社
ソーシャルエリアパートナー 四渕 眞希子

共通事例発表

「コロナ禍の地域活動・コロナ禍における地域でのサロン活動の現状と役割」
北海道老人クラブ連合会副会長・女性委員長 亀石 和代

事例発表

「苫小牧市老人クラブ連合会 双葉会の活動について」
苫小牧市老人クラブ連合会理事 伊藤 ハルエ

※他の1か所（札幌）は新型コロナウイルス感染症の影響により企画できず、開催を見合わせた。

（４）北海道ブロックリーダー研修会

期 日 令和4年7月4日（月）

会 場 かでる2.7 4階大会議室

参加者数 114人

内 容

① 講演「健康寿命と口の健康との関係」

北海道大学 大学院歯学研究院 准教授 渡邊 裕

② 基調報告「老人クラブの現状と課題」

全国老人クラブ連合会 参事 河野 敦子

③ 活動事例発表

ア「活性化をめざす担い手育成事業」

歌志内市老人クラブ連合会 会長 小松 繁美

イ「老人クラブによる生活支援」

札幌市清田区美里友の会 会長 庄司 憲庸

（５）全道老人クラブボランティア活動リーダー研修会

上記（４）北海道ブロックリーダー研修会と併催した。

（６）全道若手リーダー研修会

新型コロナウイルス感染症の影響により企画できず、開催を見合わせた。

（７）職員資質向上事業

実施内容等は次のとおりであるが、冒頭の「事業報告にあたって」に記載のとおり、所定の成果を収めることができたものと考えている。

【後志地区】

講座名	開設日	会場	参加者
老人クラブ I C T (情報通信技術) 支援指導者養成講座 (基礎編)	6月16日	倶知安町保健福祉会館	11老連 28人
同上 (応用編)	6月17日	同上	11老連 23人

【網走地区】

講座名	開設日	会場	参加者
老人クラブ I C T (情報通信技術) 支援指導者養成講座 (基礎編)	2月27日	オンライン講座	12老連 40人
同上 (応用編)	2月28日	同上	9老連 39人

(8) 小ブロック研修会

38か所の小ブロックを基本に開催を見込んでいたところであるが、コロナ禍の影響を受け、実施したブロックは次の12か所に留まった。

ブロック名	主管	開催日時	会場	参加人数
南渡島	北斗市	10月13日	北斗市総合文化センター	102
北檜山	瀬棚区	11月2日	せたな町 B & G海洋センター体育館	92
南檜山	江差町	11月8日	ホテルニュー江差	54
石狩	江別市	8月24日	江別市野幌公民館	82
南空知	由仁町	10月20日	由仁町文化交流館ふれーる	38
上川北1	名寄市	10月13日	名寄市グランドホテル藤花	106
留萌北	天塩町	9月8日	天塩町社会福社会館	65
十勝東北	足寄町	10月17日	足寄町民センター	86
十勝西	鹿追町	5月26日	芽室町健康プラザ	95
十勝南	中札内村	11月21日	中札内村農村環境改善センター	47
釧路東	浜中町	7月13日	浜中町総合文化センター	64
根室	別海村	10月12日	釧路市阿寒町 阿寒湖温泉 ニュー阿寒ホテル	47
12カ所 参加人数合計				878

(9) 地区リーダー研修会

14地区での開催を見込んでいたところであるが、コロナ禍の影響を受け、次の8地区の実施に留まった。

ブロック名	開催日時	会場	参加人数
檜山	10月25日	厚沢部町 町民交流センターあゆみ	127
空知	10月31日	岩見沢市 岩見沢平安閣	50

ブロック名	開催日時	会場	参加人数
上川	11月17日～18日	上川町 ホテル大雪	37
留萌	11月11日	はぼろ温泉サンセットプラザ	39
宗谷	10月5日	稚内市相互福祉センター	33
日高	10月14日	新ひだか町公民館	41
	11月10日	新ひだか町三石はまなすホール	30
十勝	2月15日	十勝川温泉 ホテル大平原	288
根室	3月15日	別海町 生涯学習センターみなくる	18
8カ所 参加人数合計			663

5. 講師・助言等派遣

区分	月日	業務名	開催地	派遣者
講師	7月11日	新十津川町老人クラブ研修会	新十津川町総合福祉センター	佐々木会長
講師	10月25日	檜山館内老連リーダー研修会	厚沢部町民交流センターあゆみ	坂井局長
講師	10月8日	上川町老連研修会	上川町保健福祉センター	坂井局長
講師	10月25日	苫小牧市老連若手委員会研修会	苫小牧市民活動センター	小野寺主査

6. 高齢者相互支援推進・啓発事業

老人クラブ会員が共に生きがいをもって健やかな日々を送るために、現在の健康に感謝して、同じ地域に住む同世代の会員や会員外の方々に対しても、日ごろから隣人として仲間としての声かけ運動と友愛活動を促進するため、モデル老連を指定し事業を実施した。(事業費 1モデル老連 20万円)

(1) モデル老連並びに指定期間

- 1) 函館市老人クラブ連合会 令和3年度～令和4年度
- 2) 釧路町老人クラブ連合会 令和4年度において新規指定をする予定であったがコロナ禍の影響を受け、令和5年度に新規指定を予定することに変更

(2) 事業連絡会議の開催

上記のとおり、新規指定ができなかったこともあり、開催を見合わせた。

(3) 令和4年度 高齢者の健康づくり・生活支援セミナーへの参加

既モデル市町老連からの派遣を予定していたが、希望がなく参加を見合わせた。

7. 子育て支援と青少年健全育成事業

老人クラブは、従来から子どもたちが健全な生活習慣を身につけることを願い、昔の遊びや生活文化等の伝承活動を中心に取り組んできた。次代を担う青少年に貴重な経験と知識が継承され、明るく活力に満ちた地域社会づくりに寄与するため、平成7年度から「青少年健全育成事業」としてモデル老連を指定し取り組みを行ってきたが、平成28年度以降は新規指定を行わず、各地域での事業の促進を図った。

【参考】

過去のモデル老連並びに指定期間

1) 積丹町・東神楽町	平成 7 年度～平成 8 年度
2) 平取町・女満別町	平成 8 年度～平成 9 年度
3) 鶴川町・幕別町桂寿会	平成 10 年度～平成 11 年度
4) 東神楽町・幕別町札内鉄南長寿会	平成 12 年度～平成 13 年度
5) 蘭越町・富良野市	平成 14 年度～平成 15 年度
6) 留萌市・稚内市	平成 16 年度～平成 17 年度
7) 夕張市・鷹栖町	平成 18 年度～平成 19 年度
8) 石狩市・恵庭市	平成 20 年度～平成 21 年度
9) 赤平市・芦別市	平成 22 年度～平成 23 年度
10) 栗山町・むかわ町	平成 24 年度～平成 25 年度
11) 恵庭市・夕張市	平成 26 年度～平成 27 年度

8. 高齢者の社会参加の推進

高齢者の社会参加の一層の促進を図るため、全道老人クラブ大会、全道キタシルバ杯カラオケ大会を開催したほか、新規会員増等特別賞贈呈事業を実施し新規会員増に努めた。

(1) 第57回全道老人クラブ大会

コロナ禍の影響を受け再々延期となっていた本大会であるが、千歳市、千歳市社協をはじめ地元の関係者・団体などの様々のご支援をいただき、約350人の参加を得て盛況のうちに、老人クラブ会員相互の研鑽と交流を図る機会とすることができた。

期 日	令和4年10月7日(金)
会 場	千歳市民文化センター
参加者	約350人

内 容

① 式 典

- ア 老人クラブ功労に対する表彰
- イ 会員増強特別表彰
- ウ 祝辞（北海道知事・千歳市長）

② 記念講演 「人生100年時代を生きる」

講 師 グループホーム福寿荘
総合施設長 武田 純子

③ 大会宣言

(2) 第1回全道キタシルバ杯カラオケ大会

コロナ禍の影響を受け再々延期となっていた本大会であるが、株式会社第一興商の全面的なご協賛をいただき、漸く開催の運びとなり、自慢ののどを競う中で交流を深め、健康づくりと仲間づくり進めることができ、老人クラブ会員はもとより関係機関・関係団体から好評を博したものと評価している。

期 日 令和5年3月24日(金)
会 場 かでる2.7 かでるホール
参加者 出場者 67人 観覧者 約270人
内 容 昭和歌謡の部、平成歌謡の部、令和歌謡の部

(3) 新規会員増等奨励特別賞贈呈事業

令和3年度から5年度までの3か年の時限を設定した事業として、「新規クラブ会員増特別賞贈呈事業」を創設し、老人クラブ会員増に努めることにしていたが、コロナ禍の中にあって、贈呈市町村老連及び老人クラブは前年度の5市町村老連、47クラブを2市町村老連、115クラブ上回る実績となった。

9. 「老人の日・老人週間」の取り組み

「社会奉仕の日(9月20日)」「老人の日(9月15日)、老人週間(9月15日より1週間)」、の取り組みは、全国の老人クラブの創意と主体性を結集した取り組みと連動して行った。

(1) 全道一斉「社会奉仕の日」活動実施

住んでいる街の郷土愛と「敬老の日」感謝の意を込めて、「きれいな地球を子どもたちへ」をテーマに掲げ、活動の輪を広げながら地域社会の担い手として、奉仕活動を展開した。

期 日 令和4年9月20日(火)
活動実績 参加市町村 38 (35)
参加クラブ 419 (485)

参加人数 18,910 (16,901)

※()内は前年度の数

(2)「老人の日、老人週間」の取り組み

老人の日（9月15日）と老人週間（9月15日より1週間）に全国の老人クラブの創意と主体性を結集し、「仲間と集い、高齢者の元気な姿を示そう！」をスローガンに、高齢者の意欲と姿勢を明らかにするよう努めることにしていたが、コロナ禍で十分な取り組みはできなかったものとする。

10. 老人クラブ活性化のための市町村老連への支援

令和4年度道老連事業計画の3つの最重点推進事項（新しい生活様式の中での老人クラブのあり方を検討し、それを推進する、老人クラブ活動の再生支援と活性化に努める、老人クラブ活動によって健康長寿の実現を目指す）及び4つの重点推進事項（見守りと「つなげる役割」で高齢消費者被害防止の推進、認知症高齢者見守りサポーター支援活動の推進、交通安全活動の強化推進、「新たな生活様式」と仲間づくりの模索）を実効性のあるものとし、老人クラブの活性化を図るため、「老人クラブ活性化支援・奨励メニュー事業」に取り組んだところであるが、当初計画を1か所上回る6カ所という結果に留まっている。

11. 道への要請活動

10月28日（金）に正・副会長が北海道少子高齢化対策監を表敬訪問し、令和5年度道予算編成に向け、次の4項目からなる「知事への要望書」を提出するとともに、対策監、高齢者支援局長及び担当課長と懇談した。

【要望事項】

- ① 道老連、市町村老連及び老人クラブへの支援について
- ② 本連合会に対する財政支援の充実について
- ③ 脱会・休会市町村老連への復帰要請に対する指導等について
- ④ ICT（情報通信技術）による新しい老人クラブ活動に向けた取り組みに対する助成について

12. 老人クラブ及び本連合会のあり方検討

老人クラブ及び本連合会を持続可能なものとするよう、「シニア（高齢者）1481人に聞いた！老人クラブアンケート」を実施し、これを持って広く地域の老人クラブ関係者の意見をお聴きするため、道老連会長14地区訪問フォーラムを開催する計画であったが、ここでもコロナ禍の影響を受け、8か所の開催に留まった。

引き続き、未実施の6カ所を対象にフォーラムを開催するとともに、遅くとも令和5

年度内を目途に報告書を作成し、広く配布して、老人クラブに対する理解と支援をいただけるよう努めることしたい。

【令和4年度道老連会長14地区訪問フォーラムの開催状況】

フォーラム名	開催日	会場
14地区訪問フォーラム in 宗谷	令和4年10月5日(水)	稚内市総合福祉センター
14地区訪問フォーラム in 根室	令和4年10月21日(金)	中標津町総合福祉センタープラット
14地区訪問フォーラム in 十勝	令和4年10月31日(月)	帯広市総合体育館よつ葉アリーナ十勝
14地区訪問フォーラム in 留萌	令和4年11月11日(金)	はぼろ温泉サンセットプラザ
14地区訪問フォーラム in 空知	令和4年11月21日(月)	岩見沢平安閣パール
14地区訪問フォーラム in 日高	令和4年12月1日(木)	新ひだか町社協会議室
14地区訪問フォーラム in 後志	令和4年12月8日(木)	ホテル第一会館
14地区訪問フォーラム in 石狩	令和5年3月30日(木)	恵庭市民会館中ホール

13. 広報活動

(1) 道老連ホームページの充実・活用

老人クラブ活動や各種広告物等を紹介し、高齢者の理解が得られるよう普及啓発に努めた。

(2) 会報「老人クラブ 道老連会報」の発行

老人クラブ員・市町村老連の活動に役立つよう道老連の実施事業、全道各地の老人クラブの活動状況や地域の情報をはじめ、高齢者に係わる様々な情報などを提供するよう努めた。(年3回発行)

14. 発行物

- (1) 道老連要覧(市町村老連住所録)
- (2) 指定商社・指定ホテル総合案内
- (3) 健康づくり支援事業報告書
- (4) 始めよう続けよう体力測定報告書
- (5) 仲間づくりの輪を広げよう
- (6) みんなで取り組むこれからの友愛活動
- (7) 老人クラブに加入しませんか? チラシ
- (8) 北海道老人クラブ「3万人会員増強運動」リーフレット
- (9) 介護予防・日常生活支援総合事業をご存知ですか? リーフレット

- (10) 地域包括ケアシステムがみなさんの生活を支えます リーフレット
- (11) 地域ぐるみで始めよう！認知症予防大作戦 リーフレット
- (12) 「介護予防訪問介護」と「介護予防通所介護」が介護予防・日常生活支援総合事業に移りました！リーフレット
- (13) お化粧のチカラを生かし介護予防 リーフレット
- (14) 健康長寿のための健康づくりのポイント リーフレット
- (15) 高齢者相互支援推進・啓発事業モデル老連活動事例集

15. 各種団体への協力、協賛（道内関係）

- (1) 北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議委員
 - 1) 児童等の安全確保に関する専門部会委員
 - 2) 犯罪の起きにくい社会環境等の整備に関する専門部会構成員
- (2) 福祉のまちづくり推進連絡協議会構成員
- (3) 北海道介護保険審査会委員
- (4) 北海道後期高齢者医療審査会委員
- (5) 北海道社会福祉協議会
 - 1) 北海道福祉サービス運営適正化委員会委員選考委員会委員
- (6) 北海道共同募金会理事
- (7) 北海道交通安全推進委員会理事
- (8) 北海道地域活動振興協会
 - 1) 評議員
 - 2) 北海道ボランティア基金管理運営委員会委員
- (9) 北海道後期高齢者医療広域連合運営協議会委員
- (10) 北海道地域医療介護総合確保基金検討協議会委員
- (11) 北方領土返還署名運動協力
- (12) 北海道消費者被害防止ネットワーク構成員
- (13) 知事杯争奪全道カラオケ大会の後援（主催／北海道高齢者カラオケ連盟）
- (14) 交通安全啓蒙運動の後援・協賛
- (15) 北海道住宅管理公社理事

16. 全国老人クラブ連合会関係

(1) 創立60周年記念全国老人クラブ大会

期 日 令和4年11月8日(火)

会 場 東京都墨田区 国技館

参加者 約850人（道内老連参加者10人、うち本連合会からの参加者3人）

主な内容

【第一部 式典】

- ① 式辞 全国老人クラブ連合会会長 清家 篤
- ② 挨拶 厚生労働大臣 加藤 勝信
東京都知事 小池 百合子
- ③ 天皇陛下のおことば
- ④ 表彰 厚生労働大臣表彰 全国老人クラブ連合会会長表彰
- ⑤ 大会宣言

【第二部】

- ① 記念講演 「老いてこそユーモア」
作家 阿刀田 高

- ② 大会宣言

※大会ダイジェストDVDは、全老連から市町村老連に配付されているほか、大会の概要は、全老連ホームページに掲載されているのでご覧ください。

(2) 厚生労働大臣表彰（道老連関係分）

育成功労者表彰

- 鈴木 敏市 （前 北海道老人クラブ連合会会長）
- 出口ハルコ （元 北海道老人クラブ連合会副会長）

(3) 全老連会長表彰（道老連関係分）

1) 全老連会長表彰受章者

- ① 育成功労表彰
 - 小松 繁美 （元 北海道老人クラブ連合会副会長）
 - 石岡 勝二 （前 北海道老人クラブ連合会評議員）
 - 山本 博光 （前 北海道老人クラブ連合会評議員）
- ② 優良市町村老人クラブ連合会表彰
 - 滝川市老人クラブ連合会 （会長 小野 保之）
 - 鷹栖町老人会 （会長 近藤 義紀）
- ③ 優良老人クラブ表彰
 - 森町・東森長寿会 （会長 金谷 光則）
- ④ 永年勤続表彰
 - 小田 萬紀 （三笠市老人クラブ連合会事務局長）
 - 國崎 成俊 （幌加内町老人クラブ連合会事務局員）
 - 佐々木 来佐子 （鷹栖町老人クラブ連合会事務局員）
 - 村上 邦子 （増毛町老人クラブ連合会事務局事務局員）
 - 小野寺 洋 （北海道老人クラブ連合会主査）

2) 令和4年度全国老人クラブ連合会「活動賞」

- ① 健康づくり活動部門
 - 函館市老人クラブ連合会 （会長 山田 富雄）

- 根室市老人クラブ連合会（会長 佐藤 巧）
- ② ボランティア活動部門
稚内市老人クラブ連合会（会長 芳川 政雄）
- ③ その他の活動（交通安全活動）
夕張市沼ノ沢長寿会（会長 川原 進）

（４）各種会議、研修会

1) 全老連第1回評議員会（書面会議）

期 日 令和4年6月16日(木)

出席者 鈴木会長（全老連評議員）

内 容

- ① 令和3年度事業報告について
- ② 令和3年度収支決算について
- ③ 令和4年度定時評議員会の招集について

2) 全老連第2回評議員会（書面審議）

期 日 令和5年3月11日(水)

出席者 鈴木理事（全老連評議員）

内 容

- 令和5年度事業計画・収支予算(案)について

3) 都道府県・指定都市老連代表者会議

期 日 令和5年2月2日(水)

場 所 全社協 灘尾ホール

出席者 佐々木会長、坂井事務局長

内 容

- ① 行政説明「高齢者関連施策の動向と老人クラブに期待すること」
厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課
課長 笹子 宗一郎
- ② 基調説明 「令和5年度事業等について」
全国老人クラブ連合会 常務理事 笹尾 勝
事務局長 正立 斉
- ③ 講演 「認知症を理解し、地域で支える」
東北福祉大学教授・認知症介護研究・研修仙台センター
センター長 加藤 伸司
- ④ 活動報告発表
ア「加入活動3つの重点」 京都府老連 中川常務理事・事務局長
イ「老人クラブの活性化」 横浜市老連 竹前常務理事・事務局長

4) 都道府県・指定都市老連事務局長会議

期 日 令和4年7月26日(火)

場 所 全社協 第3～5会議室

出席者 坂井事務局長 (当職はオンラインにて出席)

内 容

- ① 行政説明1 「高齢者関連施策の動向と老人クラブへの期待」
厚生労働省老健局振興課 課長補佐 加藤 晴彦
- ② 行政説明2 「高齢者医療制度について」
厚生労働省保険局高齢者医療課 課長 田中 義高
- ③ 基調説明 「全老連創立60周年記念事業について」
「今後の取り組み」
全国老人クラブ連合会常務理事 事務局長 正立 斉
- ④ 事例発表
ア 横浜市老人クラブ連合会の取り組み (活性化プロジェクト)
イ 京都府「会員増強対策」の3つのポイント
ウ 「高齢者デジタル活用支援事業」(徳島県老連)について
- ⑤ 意見交換

5) 都道府県・指定都市老連活動推進担当者研究セミナー

業務の都合により派遣しなかった。

17. 北海道・東北ブロック老人クラブ連合会関係

(1) 令和4年度北海道・東北ブロック老人クラブ連合会長・事務局長会議

期 日 令和4年4月15日(金)

会 場 オンライン会議

出席者 鈴木会長、坂井事務局長

内 容

- 基調説明 全国老人クラブ連合会 事務局長 正立 斉
各老連からの提出議題
連絡・報告

(2) 令和4年度北海道・東北ブロック老人クラブ連合会活動推進員・事務担当者会議

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

18. 老人クラブ傷害保険

老人クラブの会員だけが加入できる傷害保険は、一般損害保険会社よりも傷害(ケガ)

に有利な保険であり、「団体契約の傷害保険」のため、比較的安価で、年齢制限もなく加入できる傷害保険であることを老人クラブ会員に周知を図り加入促進に努めた。また、全員型「損害賠償保険」の普及、加入促進に努めた。

しかし、残念ながら加入促進につなげることはできなく、引き続き課題として残っている。

19. 物資斡旋、頒布状況

(1) 物品頒布

1) 2023年版老人クラブ手帳	513冊
2) 2023年度版「老人クラブ活動日誌」	106冊
3) 2023年度版「老人クラブ会計簿」	114冊
4) 社会奉仕の日の旗	6枚
5) いきいきクラブ体操CD	0枚
6) いきいきクラブ体操DVD	1枚

(2) 斡旋手数料

1) みんなで歌う愛唱歌集ほか	2,400円
2) 青汁「スーパー元気100」(R4.3~R5.2)	32,742円
3) 生ニン球 (R4.3~R5.2)	3,360円